

新収蔵記念 特別展

松江泰治 JP-32

2022年7月23日〔土〕 - 8月29日〔月〕

〔開館時間〕9:30-18:00 (展示室への入場は17:30まで)

〔休館日〕毎週火曜日

〔観覧料〕当日券 一般: 300 (240) 円 / 大学生: 200 (160) 円

高校生以下無料 *企画展は別料金 *()内は20名以上の団体料金

*各種障がい者手帳、被爆者健康手帳をお持ちの方およびその介助者(1名まで)は入場無料

〔主催〕島根県立石見美術館、しまね文化振興財団

島根県立石見美術館 島根県芸術文化センター「グラントワ」内

TAIJI MATSUE: JP-32





松江泰治（1963- ）は、国内外の様々な土地を独自の視点で撮り続ける写真家です。「JP-」は各都道府県を空撮したシリーズで、「32」は島根県の都道府県番号です。画面に地平線や空を含まず、被写体に影が生じない順光で撮るというルールで写された風景には、中心と周縁の区別や光と影の対比がなく、徹底した客観性が貫かれています。このたび島根県立石見美術館では、《JP-32》を全点収蔵したことを記念し、40点を初めて一堂に展示します。被写体となった場所は有名な観光地だけでなく、工場や発電所、鉄道、港、農作地、海岸など。さらには都市の模型も含まれています。この「JP-」を「現代の風土記」と称する松江の視点は、私たちが何気なく接している景色の知られざる面を鮮やかに浮かびあがらせます。

空から見る、現代の出雲・石見風土記

■関連プログラム

開幕記念・アーティストトーク 出演：松江泰治

7月23日〔土〕 14:00-15:30 講義室

参加無料、事前申込制（定員：先着30名）

【申込方法】事前にメールか電話にて、[1]イベント名、[2]氏名、[3]電話番号、[4]参加人数をお知らせください。

関連プログラム申込専用アドレス：jp-32@grandtoit.jp

Tel: 0856-31-1860（グラントワ代表）

ギャラリートーク（学芸員による作品解説）

8月14日〔日〕、8月21日〔日〕 14:00-14:30

参加無料（企画展観覧券またはミュージアムパスポートが必要）

当日先着20名（13:30より展示室D前にて受付）

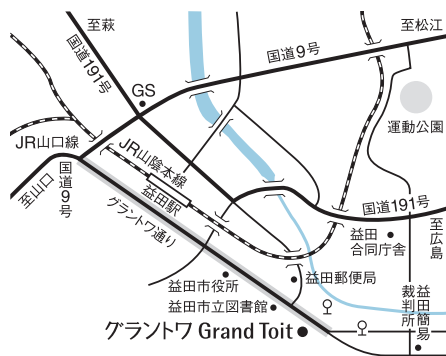
■作品集

『JP-32』松江泰治

2022年7月23日刊行予定

A4横変形版／カラー図版40点／全48ページ

エディション・ノルト刊 予価：3,600円



交通案内 ●石見交通バス「グラントワ前」下車 徒歩1分 ●JR益田駅から徒歩15分 ●JR新山口駅から益田駅まで特急約90分 ●萩・石見空港からJR益田駅まで連絡バス約15分 ●浜田自動車道浜田ICから自動車約50分
◎駐車場あります（約240台・無料）
※ただし土日祝などイベント開催時は駐車場の混雑が予想されます。

●美術館の入館の際はマスクの着用、入室前の検温、緊急連絡先の記入などをお願いしています。●関連プログラムは定員を減らして開催する場合があります。●施設の開館状況、展覧会の会期、関連プログラムなどが変更・中止になる可能性があります。ご来館の前には、グラントワホームページにて最新の情報を確認ください。

島根県立石見美術館

〒698-0022 島根県益田市有明町 5-15 「グラントワ」内

Tel: 0856-31-1860(代表) Fax: 0856-31-1884(代表)

E-mail: zaidan@grandtoit.jp www.grandtoit.jp

同時開催の企画展

7月2日〔土〕 - 8月29日〔月〕
平川紀道・野村康生 既知の宇宙 - 未知なる日常